

## 再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応(No.7 - 12)

<b>件名</b>	使用済燃料輸送容器移送台車のケーブル損傷																																																										
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 発生の状況</p> <p>(3) 概要</p> <p>使用済燃料輸送容器搬送台車で輸送容器の架台を運搬していたところ、当該移送台車の駆動用電源ケーブルが、同ケーブルの位置ずれ防止のためのガイドローラに巻き込まれて損傷し、当該移送台車が停止</p> <p>* 他建屋も含め同種の機器においても 同様の事象の発生が予想される。</p>																																																										
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響</p> <p><b>工場外への影響は生じない。</b> 使用済燃料は輸送容器内に収納され安全に保管しているため、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p><b>安全上の問題は生じない。</b> 使用済燃料輸送容器搬送台車が停止しても、使用済燃料は輸送容器内に収納された状態であることから、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題も生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p><b>作業員への影響は生じない。</b> 復旧作業は、定められた放射線管理要領に従い、作業計画書に沿って安全に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響</p> <p><b>他工程への影響は生じない。</b> 使用済燃料受け入れ・貯蔵施設は既に操業を開始しており、独立していることから、再処理施設本体における試験運転への影響は生じない。</p>																																																										
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 使用済燃料輸送容器移送台車駆動用電源ケーブルの破損箇所を確認する。</p> <p>(2) 定められた手順書に従って、同ケーブルの交換作業を行う。</p> <p>(3) ケーブル交換作業終了後、使用済燃料輸送容器移送台車の動作確認を行い、異常のないことを確認した後、使用済燃料輸送容器の移送作業を再開する。</p>																																																										
<b>公表区分</b>	翌平日に公表（ホームページへ掲載）																																																										
<b>対応区分</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(e) 影響範囲の設備を停止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>国際評価尺度 (INES) のレベル</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>（レベル2以下は工場外への影響はない）</p> <p>放射能物質の外部放出</p> <p>工場外への影響</p> <p>日本原燃による評価: レベル0以下</p> <p>放射能物質による汚染、被ばく等</p> <p>工場内への影響</p> <p>運転制限範囲からの逸脱等</p> <p>多重防護の劣化</p>		(a) 運転継続しながら復旧										(b) 運転システムを切り替えて復旧										(c) 当該機器を停止して復旧										(d) 当該設備を停止して復旧										(e) 影響範囲の設備を停止									0以下	1	2	3	4	5	6	7
	(a) 運転継続しながら復旧																																																										
	(b) 運転システムを切り替えて復旧																																																										
	(c) 当該機器を停止して復旧																																																										
	(d) 当該設備を停止して復旧																																																										
	(e) 影響範囲の設備を停止																																																										
0以下	1	2	3	4	5	6	7																																																				

